



猫は室内で飼いましょう

家の外には危険がいっぱい

- 交通事故
- 感染症
- 迷子
- 予期せぬ繁殖
- ケンカ
- 近所からの苦情...



猫の責任ある飼い方 4つの約束

●室内飼育をしましょう!

「外に出してあげないとかわいそう…」という人もいますが、猫は多少狭い空間でも高低差や隠れる場所を用意するなど環境を整えれば室内だけでも暮らすことができる動物です。
飼育猫自身の安全のため、迷子や繁殖で野良猫を増やさないため、またご近所に迷惑をかけないために、完全室内飼育をしましょう。

●避妊・去勢手術をしましょう!

避妊・去勢手術をすることは、猫にとっても飼い主にとってもメリットがあります。

- ・繁殖にかかわる疾病にかからない。
- ・発情期特有の大きな鳴き声なくなる。
- ・オスのスプレー(マーキング)行動なくなる。
- ・うっかり外に出てしまっても、予期せぬ妊娠を防げる。

●身元表示をしましょう!

外に出さないのだから必要ないと思いませんか? 飼育猫がうっかり外にでてしまい帰ってこない! という相談がたくさん寄せられています。マイクロチップや迷子札をつけていれば、大切な猫が帰ってくる大きな手がかりになります。

●最後まで適正に飼いましょう!

飼育猫は、十数年生きます。飼育主の転勤・入院・死亡など、万が一に備えて代わりに世話をしてくれる人を見つけておきましょう。



猫の遺棄は犯罪です!

(遺棄虐待は100万円以下 殺傷は200万円以下の罰金 または2年以下の懲役と定められています。)

災害に見舞われた時の 備え

地震などの災害に見舞われたときのために、日ごろから準備しておきましょう。

- ・4つの約束は災害時にも有効です。
- ・「キャリーケースやケージに慣れさせておく」、「ワクチン接種や薬等を常備しておく」、「フードの予備を準備しておく」ことで万が一の避難所暮らしでも安心です。



飼い猫はおうちの中へ でもまだ、外にも猫がいる...



猫と共生できている状態

- 子猫が産まれない
- トイレは決められた場所で、毎日掃除する
- 餌は食べきれぬ量を、あげたらすぐ片付ける
- 飼育猫は家の中にいる



理想的な状態です。
地域で協力し、維持しましょう!

猫のトラブルが出ている状態

- 子猫がどんどん産まれる
- ごみあさり
- 庭や畑へのフン尿被害
- 置き餌にカラス等が集まる
- 鳴き声
- 飼育猫が外に出ている



地域ねご活動をはじめませんか?
詳しくは次ページへ